

令和8年度 滋賀県スポーツ少年団 育成母集団研修大会要項

(1) 趣 旨

滋賀県スポーツ少年団は、昭和38年に誕生して以来、スポーツを通して青少年の体と心を育て、実践的な社会教育機関として大きな役割を担ってきました。

令和7年度、県下では368団、団員11,259名が、1,745名の指導者のもと、元気に活動しています。

スポーツ少年団では、「第11次育成5か年計画－アクションプラン 2023-2027－」の4年目で、『スポーツ少年団は勝利至上主義を否定し、スポーツの本質である自発的な運動（遊び）から得られる「楽しさ」を享受できる機会をジュニア・ユース世代に提供する』というスポーツ少年団の立ち位置を明確にし、新たな取り組みが展開されようとしています。

今回の研修大会では、子ども達が意欲を持って活動できる指導のあり方について考える機会とし、「アクティブ・チャイルド・プログラム」から、団活動の支援組織である育成会の保護者あるいは指導者として、発達期の子どもたちの心と体を正しく捉え、運動・スポーツにどのように向き合っていけばよいのかを研修します。

(2) 日 時 令和8年10月17日（土） 13:00～16:00

(3) 会 場 湖南市 石部文化ホール
〒520-3106 湖南市石部中央1丁目2番3号 電話：0748-77-8657
※駐車場が狭いので公共交通機関をご利用ください。

(4) 主 催 公益財団法人滋賀県スポーツ協会滋賀県スポーツ少年団

(5) 後 援 滋賀県 湖南市 （予定）

(6) 主 管 滋賀県スポーツ少年団指導者協議会

(7) 参加対象 滋賀県スポーツ少年団育成会会員および指導者 約150名

(8) 日 程 12:15～ 受付
13:00～ 開会行事
13:15～ 体験発表

第58回近畿スポーツ少年大会参加代表者
JAPAN GAMES JUNIOR & YOUTH 2026 ISHIKAWA 参加代表者
第25回近畿ブロックリーダー研究大会参加代表者
令和8年度シニア・リーダースクール参加者代表者
第53回日独同時交流（派遣）参加者

14:20～ 講 演

『スポーツ少年団がめざす子どもの成長とACPの役割』
～子どもの運動習慣づくりと健全育成を支えるACPの意義・効果・保護者の関わり～

講 師 公益財団法人日本スポーツ協会スポーツ科学研究室長
青野 博 氏

15:50～ 閉会行事

(9) 申 込 み 各市町スポーツ少年団事務局あて 滋賀県スポーツ少年団事務局提出締め切り
9月30日（水）まで → 10月5日（月）まで

(10) 問合せ先 公益財団法人滋賀県スポーツ協会 滋賀県スポーツ少年団
〒520-0807 大津市松本1丁目2-20 滋賀県農業教育情報センター4階
TEL:077-526-5522 FAX:077-521-8484 E-mail: shiga-jsc@bsn.or.jp

※アクティブ・チャイルド・プログラム（ACP）とは、子どもが楽しみながら積極的に体を動かし、発育期に必要な基本の動きを自然と身につけられるように、日本スポーツ協会が開発した運動プログラムです。

令和8年度 滋賀県スポーツ少年団 育成母集団研修大会

育成母集団は、団員の保護者を中心に、スポーツ少年団活動を支援する地域の有志や団体の方々により構成される組織です。

本研修大会は、団活動の充実と、子どもの健やかな成長を目指し、育成会保護者や指導者等の方々が、発達期の子どもの心と体を正しく捉え、スポーツにどのように向き合っていけばよいかを研修する機会です。今年度は、子ども達が意欲を持って活動できる指導のあり方について考える機会とし、「アクティブ・チャイルド・プログラム」から、団活動の支援組織である育成会の保護者あるいは指導者として、発達期の子どもたちの心と体を正しく捉え、運動・スポーツにどのように向き合っていけばよいのかを研修します。

日時： 令和8年10月17日（土）13:00～16:00（受付12:15～）

会場： 湖南市 石部文化ホール

参加対象： 滋賀県スポーツ少年団育成会会員・保護者 指導者など 約150名

主催： 滋賀県スポーツ少年団

後援： 滋賀県 湖南市（予定）

主管： 滋賀県スポーツ少年団指導者協議会

申込市町〆切： 9月30日（水） 県〆切： 10月5日（月）



①開会行事 13:00～13:10

②体験発表 13:15～14:05

- ・ 第58回近畿スポーツ少年大会参加代表者
- ・ JAPAN GAMES JUNIOR & YOUTH 2026 ISHIKAWA 参加代表者
- ・ 第25回近畿ブロックリーダー研究大会参加代表者
- ・ 令和8年度 日本スポーツ少年団シニア・リーダースクール参加代表者
- ・ 第53回日独スポーツ少年団同時交流（派遣）参加者

③講演会 14:20～15:45

講師：公益財団法人日本スポーツ協会スポーツ科学研究室・室長

青野 博 氏

演題：『スポーツ少年団がめざす子どもの成長とACPの役割』
～子どもの運動習慣づくりと健全育成を支えるACPの意義・
効果・保護者の関わり～



青野 博先生のプロフィール



アクティブ・チャイルド・プログラム普及・啓発、アンチ・ドーピング教育・啓発、フィジカルリテラシー普及・啓発、運動適性テストに関する検討など、主にジュニアスポーツに関わる研究と実践に取り組む。スポーツ庁や、日本スポーツ振興センター（JSC）、日本アンチ・ドーピング機構（JADA）、笹川スポーツ団体（SSF）など関係機関との連携事業にも関わる。

④閉会行事 15:55～16:00

※アクティブ・チャイルド・プログラム（ACP）とは、子どもが楽しみながら積極的に体を動かし、発育期に必要な基本の動きを自然と身につけられるように、日本スポーツ協会が開発した運動プログラムです。

※駐車場が狭いので公共交通機関をご利用ください。

【石部文化ホール】



- ・石部駅から徒歩15分。
- ・近くの駐車場は台数に限りがあり、停められない場合がありますので、公共交通機関をご利用ください。